

# 平成26年12月定例会の審議結果

## 条例の制定……………原案可決

- 渋川市行政センター設置条例
- 渋川市債権管理条例
- 渋川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
- 渋川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 渋川市保育の必要性の認定基準に関する条例
- 渋川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 渋川市土砂等による埋立て等の規制に関する条例

## 条例の改正……………原案可決

- 渋川市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例
- 渋川市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
- 渋川市職員の給与に関する条例及び渋川市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 渋川市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

## 条例の廃止……………原案可決

- 渋川市赤城地区住民センター条例を廃止する条例

## 平成26年度補正予算……………原案可決

- 渋川市一般会計補正予算（第6号）

- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 渋川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市交流促進センター事業特別会計補正予算（第2号）
- 渋川市下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 渋川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
- 渋川市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 渋川市水道事業会計補正予算（第1号）

## 専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて（2件）

## 専決処分の報告と承認……………承認

- 平成26年度渋川市一般会計補正予算（第5号）

## その他……………原案可決

- 市長において専決処分することができる事項の指定について
- 渋川市固定・移動系防災行政無線システム整備工事請負契約の変更について
- 渋川市宮川島大輪原土地改良事業の施行について
- 公の施設の指定管理者の指定について（2件）

## 請願・陳情……………採択

- 年金積立金の被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する請願

## 意見書……………原案可決

- 年金積立金の被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書

発行◆渋川市議会  
編集◆議会報編集委員会

## 都丸均議員の逝去を悼む



都丸均議員が平成26年11月18日、病気のため逝去されました。享年53歳。

平成26年12月定例会初日には、遺族が傍聴する中、所属する会派代表者による追悼演説が行われました。

都丸均議員は、平成3年4月に当時20歳代という若さで初当選されて以来、渋川市議会議長などの要職を歴任されました。

心からご冥福をお祈りいたします。

## 議会展覧

- 11月
  - ▽11日 玉村町議会が視察来庁
  - ▽20日 岩手県滝沢市議会が視察来庁
- 12月
  - ▽18日 長崎県長崎市議会が視察来庁

## 編集後記

任期最後となる市議会だより第37号の編集が終わりました。

編集委員として市民に親しまれ読みたくなる、読まれる市議会だよりづくりを心がけてきました。言論の府である議会、審議の過程と結果の両方で、はじめて理解していただけのものと考えています。

来年4月から、市民の生活に密着している経済建設課が、支所から消え本庁に一本化されます。議員の数が22人となり市民の声がどれだけ届けられるのか。市政のチェックをどれだけできるのか。新議員に委ねられますが、審議経過を「市議会だより」に反映できるように期待してペンを置きます。

（編集委員 角田喜和）